

横浜市就労訓練事業支援センター News Letter

VOL.16

2022年6月

発行責任者
横浜市就労訓練事業支援センター
所長 熊部良子
☎ 045-290-7239
✉ shien-center@youthport.jp

横浜市就労訓練事業支援センターニュースレターをお送りします。
今回は、新年度を迎えてのご挨拶と、昨年度(2021年度)の実績をご報告いたします。

新年度のご挨拶

梅雨の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今回のニュースレターでは2021年度の実績報告をさせていただきます。

2021年度もコロナ禍の影響が大きい一年でした。訓練受入れ側の認定事業所様において、感染防止対策のために来訪者の立ち入り制限が行われ、約半数が訓練の新規受け入れを控えられたことから、選択肢が少ないことによるマッチングの難しさがありました。また、新型コロナウイルス感染に関わる事象により訓練開始が遅れたり、中止になってしまったりということも起こりました。

このような状況下ではございましたが、2021年度に新たに訓練を開始された方は26名となり、前年度より3名増えました。訓練終了後は、区の生活支援課より就労支援を受けて就職活動を始める方、医療機関や福祉サービスなどの社会資源に繋がる方など、就労訓練の体験を糧にそれぞれのステップへ進まれた方が多くいらっしゃいました。訓練先である認定事業所様に直接雇用された方も7名いらっしゃいました。

この実績は、各区の支援ご担当の方々やご協力くださいました認定事業所の皆様が、就労訓練の機会を止めることなく、お一人お一人に寄り添い、支援を継続された結果の賜物であると存じます。当センターでは、今後も一つ一つの就労訓練が有効なものとなるよう丁寧なサポートに努めて参ります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

横浜市就労訓練事業支援センター
所長 熊部 良子

<お知らせ>

事業所様の負担軽減のための施策として、2022年度より被保険者を非雇用型就労訓練参加者とした損害保険を当センターにて一括締結できることとなりました。これにより、各事業者様での損害保険のお手続きや保険料の支払いが不要となります！ ご不明点は当センターまでお問い合わせください。

2021年度の利用実績

2020年度からの継続者6名と、2021年度新規訓練開始者26名の方の訓練を実施しました。

訓練開始

- ・2021年4月～2022年3月 新規訓練申込 32名
- ・新規訓練開始 26名（非雇用型からスタート24名）

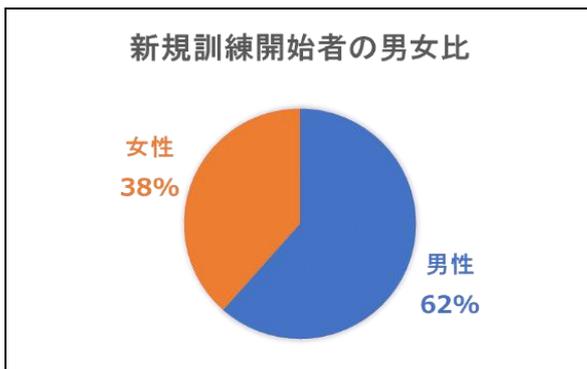
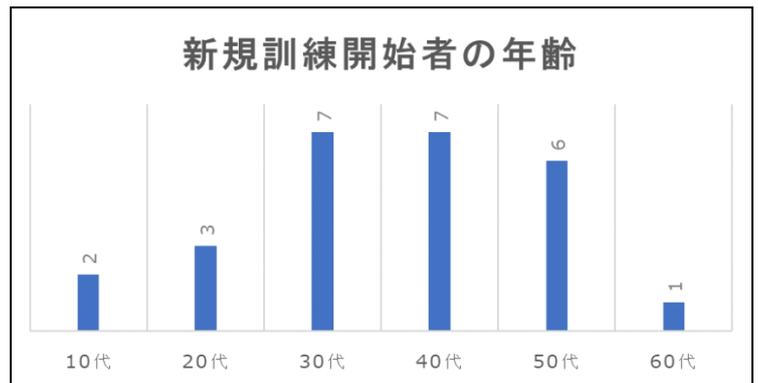
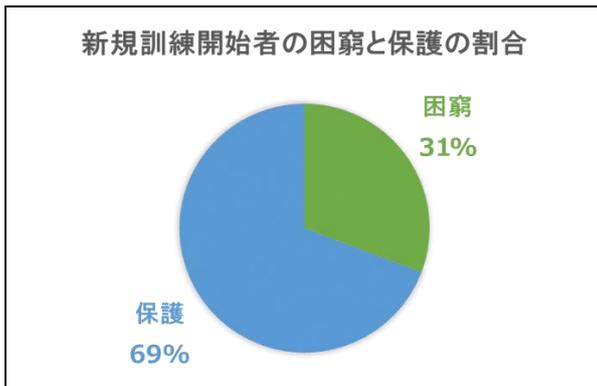
移行数

- ・非雇用型から雇用型へ移行 2名
- ・非雇用型・雇用型から直接雇用へ移行 7名

訓練終了後

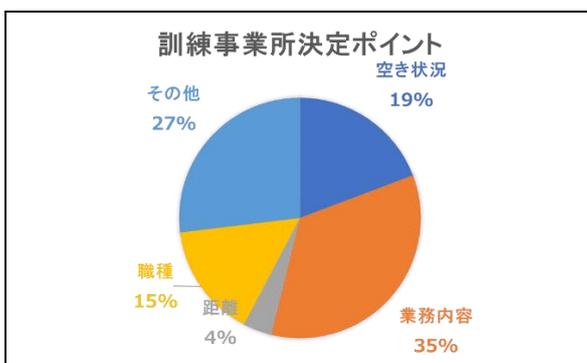
- ・訓練を行うことにより就労にあたっての課題が解決したことから、就職活動を開始した人の割合が最も多い他、事業所で直雇用もされている
- ・訓練をきっかけに、医療機関の受診開始や福祉サービス利用開始など就労以外の社会資源へつながる方もいる。

2021 年度の就労訓練実施の詳細について



訓練申込者は 32 件。うち、新規訓練開始者数は 26 件でした。内訳は、生活困窮者自立支援利用者が 31%、生活保護利用者が 69%であり、横浜市内全区において生活保護受給者も就労訓練事業を利用いただけることが広く認知された結果と思われます。

申込者の内訳は、男性 62%、女性 38%であり、2020 年度と比較すると女性の利用が増えています(2020 年度:男性 70%、女性 30%)。年代別で見ると、2020 年度は 50 代の利用が突出して多かったことに比べ、2021 年度は 30 代・40 代の利用が増え、10 代から 60 代の幅広い年齢層の方に利用いただきました。

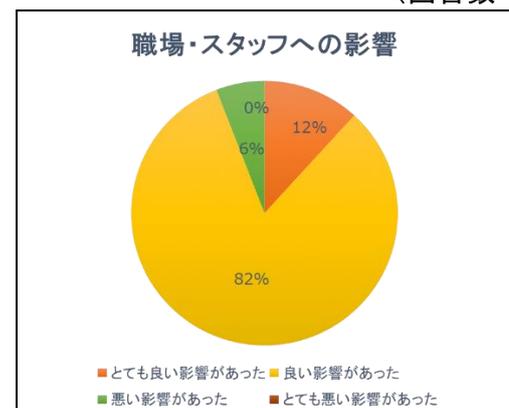
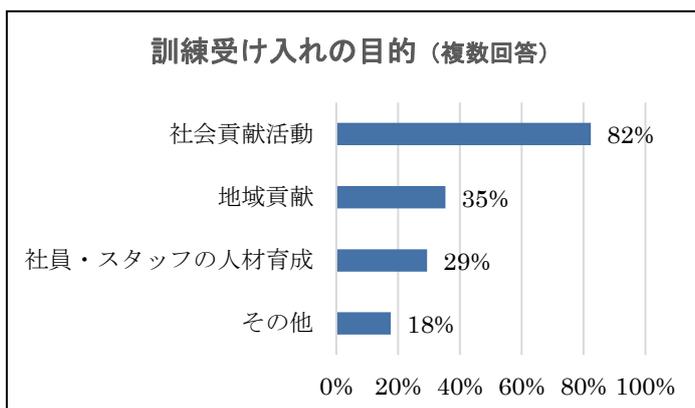


訓練先認定事業所の決定のポイントは、「業務内容」に重きを置いた件数が 35%と最も多く、次に「空き状況」、「職種」の順でした。「その他」については、就労準備事業から継続して就労訓練を実施したケース等を示しています。

2021 年度の就労訓練実施においても、利用者お一人お一人の課題に応じた訓練目標を明確にし、認定事業所様のご協力のもと、目標に合わせた訓練を実施することで利用された多くの方の就労や社会参加が実現いたしました。

訓練実施認定事業所へのアンケート結果

(回答数=17)



就労訓練を受け入れる目的は、「社会貢献活動」が突出して多く、次に、「地域貢献」「人材育成」でした。また、就労訓練を受け入れたことによる職場・スタッフへの影響については、「とても良い影響があった」「良い影響があった」を合わせて 94%が良い影響があったという回答でした。